

2024 年度 埼玉大学

＼学びと体験の春！

# 海外研修プログラム



フィリピン デ・ラ・サール大学附属語学学校  
De La Salle University-CIESOL

- ・期間：2025年3月2日(日)～3月22日(土)
- ・受講テーマ数と1クラスの人数を選択可
- ・大学近くの学生寮に滞在（1～2人部屋・食事なし）
- ・フィリピン・マニラ
- ・デ・ラ・サール大学キャンパス内で学ぶ

◆ 研修プログラム企画：埼玉大学国際本部、留学・国際交流課

◆ 研修実施団体：Center for International English for Speakers of Other Languages (CIESOL),  
De La Salle University

◆ 研修・旅行手配：UTS 国際教育センター（株）ユーティエス

観光庁長官登録旅行業第714号 日本旅行業協会正会員  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会会長井記念館ビル1階  
TEL:03-6418-0713 FAX:03-6418-0712 E-mail:uts-group@uts-japan.co.jp



UTS  
国際教育センター



## 東南アジア第4の都市、活気あふれる”マニラ”の名門『デ・ラ・サール大学』で総合的な英語力を伸ばす短期集中型プログラム

### 「東洋の真珠」と呼ばれる都市 フィリピン・マニラ

フィリピン共和国の首都マニラは、ルソン島の中西部にあり、マニラ湾東岸に位置しています。「東洋の真珠」という美称を持ち、スペイン人に植民地化された16世紀末以降、独立後も一貫して首都でありつづけています。また、ビジネス・人材・文化・政治などを対象とした総合的な世界都市ランキングにおいて世界第51位、東南アジアでは、シンガポール、バンコク、クアラルンプールに次ぐ第4位の都市として評価されています。

### デ・ラ・サール大学 De La Salle University

デ・ラ・サール大学は1911年フィリピン初のキリスト教系学校としてマニラ旧市街に創設され、現在では国立フィリピン大学、私立のアテネオ・デ・マニラ大学に並んで、フィリピンの名門大学のひとつとなっています。フィリピンでも1、2を争う裕福な大学ということもあり、清潔で施設が充実しているだけでなく、セキュリティが厳重なことでも有名です。ゲートにはそれぞれ複数のセキュリティガードが立ち、入校者のIDをチェックします。そのため、学内での危険や不安はほとんど無く、日本人の持つマニラのイメージとはまったく異なります。

### 英語研修施設 -The Center for International English for Speakers of Other Languages

研修は、デ・ラ・サール大学の附属語学学校であるThe Center for International English for Speakers of Other Languages (CIESOL)にて実施します。CIESOLは1989年に設立され、英語を外国語または第二言語として学ぶ方を対象とした英語コースを提供しています。



#### ■時間割例 (3テーマ / 週30時間の場合)

時間	月	火	水	木	金
08:00-10:00			テーマ①		
10:15-12:15			テーマ②		
12:15-13:15			休憩		
13:15-15:15			テーマ③		

※授業スケジュール、時間帯は変更になる場合があります。

### プログラム内容 受講テーマ数と受講人数を選択

【受講テーマ数を選択】  
技能別のテーマより、2テーマまたは3テーマを選択し受講します。(1テーマにつき1日2時間受講) 選択可能なテーマは以下の通りとなります。お申込みの段階では、受講テーマ数のみご選択ください。

- Conversation English (Levels 1 to 12)
- English Grammar (Levels 1 to 12)
- English Pronunciation (Levels 1 to 6)
- Reading Comprehension and Vocabulary Development (Levels 1 to 12)
- Writing Skills (Levels 1 to 6)
- Pre-Grad (Levels 1 to 6)
- Basic Business English
- Technical Writing

※テーマはプレイメントテストの結果によりご希望に添えない場合もあります。その場合はレベルに合った他のテーマを受講いただけます。

#### 【1クラスの受講人数を選択】

1クラスの受講人数を「4～14名クラス」と「2～3名クラス」から選択可能です。クラスメイトは日本人を含む主にアジア圏からの留学生となります。

選択可能な組み合わせ				
受講テーマ数	3テーマ(週30時間)	2テーマ(週20時間)		
1クラスの人数	4～14名	2～3名	4～14名	2～3名

#### 【単位認定】

希望者には教養学部の専門科目「研修英語」4単位が認定されます。

#### 【報告書】

研修終了後に報告書の提出が必要です。また留学報告会を実施します(原則参加必須)。

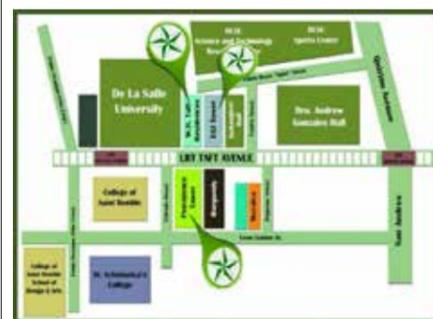
#### 【渡航前の国際交流活動】

本研修参加者は、12月初旬に学内で実施する言語交換プログラム(SU Language Exchange)に参加することを推奨します。

### 通学時間はわずか5分ほど 研修校が提携する学生寮に滞在

研修校提携のホテルに学生寮として滞ります。徒歩にて通学可能な場所に位置し、1～2人部屋(予定)、食事は大学のカフェテリアや大学近辺の食堂で各自お取りいただけます。

※予約状況により、ご希望に添えない場合があります。



## 出発までのステップ

### 1 申込フォームの送信

QRコードまたはURLより、「参加申込フォーム」に必要な事項をご入力の上、送信してください。

●定員:15名(最少催行人数:10名)

●申込フォーム URL:

<https://business.form-mailer.jp/fms/0f68df9f221369>

●申込フォーム受付期間:

10月24日(木)09:00～11月15日(金)23:59

### 2 申込金の振込み

プログラム参加の申込金55,000円(UTS手続き代行料)を下記の銀行口座にお振込みください。申込金の受領時点で正式なお申込みとさせていただきます。

- 三菱UFJ銀行 渋谷中央支店 (普通) 1152648 (株)ユーティエス
- 申込金振込み締切日: 11月22日(金)

※申込フォームと申込金の受領をもって、先着順にて受付をいたします。締め切り前でも定員になり次第締め切りとさせていただきます。※申込後の取消料は次ページの参加条件を参照下さい。

### 3 渡航の準備

パスポート(旅券)は国籍を証明する大切な身分証明書です。パスポートをこれから申請する方は11月中旬に取得するようにお願いします。(国籍によってはビザが必要な場合があります。)

### 4 オリエンテーション

フィリピンでの生活、渡航用品、準備するもの、旅行日程、異文化理解、渡航中の危機管理などについてご案内する予定です。

◆1回目 11月29日(金) ◆2回目 2月7日(金)  
(オリエンテーションの場所・時間は別途ご案内致します。)

### 5 研修費用の支払い

研修費用の残金は、請求書に従ってお振下さい。現地空港関連諸税、国内空港使用料も併せてご入金いただけます。

●残金振込み締切日: 2024年12月25日予定

### ■日程・費用

日程	費用目安
2025年3月2日～3月22日	32.8～39.5万円

※空港関連諸税・燃油サーチャージ別途要

	内容
3/2(日)	午前:東京(羽田)発、空路直行便にて、マニラに向かいます。午後:マニラ空港到着。出迎えを受け、送迎車にて滞在先に向かいます。着後、学生寮へ。 《ホテル滞在》
3/3(月)	【英語研修】 ●授業は3/3～3/21の月～金曜日。インターナショナルクラスでの研修です。 《ホテル滞在》
3/21(金)	
3/22(土)	午前:送迎車にてマニラ空港へ。午後:マニラ空港発、直行便にて、空路東京へ。夜:東京(羽田)着

#### ◆デ・ラ・サール大学プログラム費用

① 3テーマ(週30時間) / 4～14名クラス 学生寮滞在(1～2人部屋 / 食事なし)	PHP52,360 (約209,440円)
② 3テーマ(週30時間) / 2～3名クラス 学生寮滞在(1～2人部屋 / 食事なし)	PHP60,460 (約241,840円)
③ 2テーマ(週20時間) / 4～14名クラス 学生寮滞在(1～2人部屋 / 食事なし)	PHP43,810 (約175,240円)
④ 2テーマ(週20時間) / 2～3名クラス 学生寮滞在(1～2人部屋 / 食事なし)	PHP49,210 (約196,840円)

※上記日本円は1PHP=4円で算出した目安金額です。(PHP=フィリピンペソ)  
※上記費用は研修校より、UTSまでUSドルにて請求されます。  
※各参加者へのご請求はUTSよりご請求時の三菱UFJ銀行TTSレート+10円でUSドルから円に換算し、ご請求させていただきます。  
(目安:US\$1=159.8円-24.10.21現在)

◆航空運賃 ※燃油サーチャージ・空港関連諸税別途要	98,000円
◆UTS手続き代行料	55,000円

#### ■デ・ラ・サール大学プログラム費用に含まれるもの

- 英語研修費用 ●学生寮滞在費用(1～2人部屋・食事なし) ●マニラ空港往復送迎費用
- その他の必要費用
- 羽田空港施設使用料(2,950円) ●海外空港諸税(約1,400円-24年10月21日現在) ●国際観光旅客税(1,000円) ●燃油サーチャージ・航空保険料(17,400円)
- ※上記は研修費用と一緒に支払います。
- 現地での交通費 ●超過手荷物料金 ●渡航諸手続き費用 ●現地での個人的諸費用 ●海外旅行保険費用 ●実費にて参加するアクティビティ費用

### 6 出発

羽田空港の集合場所に指定時刻までにお集まりください。係員の案内でチェックイン手続きを行い、出発します。

#### トラベルローンの利用

研修費用の分割払いとして(株)オリエンコーポレーション(オリコ)のトラベルローンをご利用いただけます。詳細はお問合せください。

■分割払い例 << 500,000円分割払いの場合 >>

返済回数	初回返済額	2回目以降
6回	85,468円	85,400円
12回	43,718円	43,600円
24回	23,368円	22,700円
36回	18,715円	15,700円

※実質年率 8.5%

# 埼玉大学海外研修プログラム・参加条件

手配旅行でご紹介する研修へのお申し込みは以下の条件でお受けします。

## プログラムの範囲

(1) このパンフレットで紹介するプログラムは、ここに記載する申込み条件に基づき UTS 国際教育センター（株式会社ユーティエス、以下「当社」といいます）が、海外教育機関への参加申込手続きの代行、出発にあたっての情報提供などを行なうものであり、課程修了・資格取得などを保証するものではありません。受入機関での研修内容は各教育機関が独自に企画・運営・提供するもので、当社が自ら研修に関するサービスの提供を行なうものではありません。

(2) この研修は参加者の要望に沿ったサービスの手配を引き受ける「手配旅行」です。あらかじめ旅行内容等が決められている「募集型企画旅行」ではありません。

(3) このプログラムで当社が提供するサービスは以下の通りです。

■入学申込み手続き代行：入学願書の取寄せ、入学願書の作成、入学希望校への書類の送付および研修費用の送金、入学許可証（またはそれに代わるもの）取り寄せを行ないます。

■宿泊手続きの代行：研修期間に合わせた学生寮滞在の申込み手続きを行ないます。

■渡航手続きの案内：旅券・査証等の申請方法を案内します。旅券の取得はご本人で行なっていただきます。査証の取得も原則としてご本人で行なっていただきますが、査証の種類により取得の一部代行またはサポートを行なう場合があります。申請の代行、サポートを依頼される場合は所定の労金を申し受け、別途契約として代行を行ないます。

■交通機関等の旅行手配：航空券、空港送迎の手配を行います。

## お申し込み

お申し込みの際には申込書類の提出と、申込金（55,000 円）をお支払い頂きます。お申込みの成立は当社がお申込書と申込金を受領した時点とします。

## 旅行代金のお支払い

参加が確定した時点で、研修費用、および航空券代金等の諸費用の請求書を発行します。指定された期日までにお支払い下さい。

## お申し込み後の取消し

### 【参加取消条件】

(1) 参加者は以下に定める取消し料を支払っていつでも留学を取消することができます。

(2) 取消し料は、現地の受入日を基準として算定致します。

### 【取消しの方法】

電話のみによる取消し、変更はお受けできません。当社営業時間内に、書面にてお知らせ下さい。

### 《取消し料》

#### ◆デ・ラ・サール大学研修プログラム費用取消料

取消日	取消料
プログラム開始日の 32 日前まで	無料
プログラム開始日の 31 日前から 6 日前まで	PHP600
プログラム開始日の 5 日前以降	全額返金不可

#### ◆その他の取消料について

取消日	取消料
旅行契約締結後以降 旅行開始日の 32 日前まで	UTS 手続き代行料 55,000 円
旅行開始日の 31 日前以降 旅行開始前日まで	UTS 手続き代行料 55,000 円 + 航空券取消料 40,000 円
出発日当日及び無連絡の不参加	全額返金不可

### 【返金の手続き】

研修開始前の取り消しにより、当社から返金がある場合は、上記の取消し料を差し引き、返金を行います。

## 免責事項

当社は次に例示するような当社の責によらない事由により、申込者が現地学校のプログラムに参加できなかった場合および出発時期が変更になった場合には、責任を負いません。

(1) 申込者がパスポートまたはビザを取得できず、日本出国もしくは渡航先国に入国拒否された場合。

(2) ビザ取得に時間がかかり、出発時期が変更になった場合。

(3) 郵便事情及び学校の事情等、当社が管理しえない事由により入学許可やその他の書類が届かずビザ申請手続きが遅延した場合。

(4) 申し込んだコース又は宿泊施設が定員に達して、手続できない場合。

(5) 天災、地変、戦乱、暴動、ストライキ等における不慮の災難、その他不可抗力による場合。

(6) 渡航後はご本人の責任において行動していただきます。ご本人の故意、過失、受入国の法令・公序良俗もしくは受入校・滞在先の公序良俗などに違反する等の行為によって生じた責任・損害等は全て参加者個人の責任となります。よって現地でのご学校生活、及びその滞在中の事故などについて当社は一切の責任を負いません。また、それらの行動により当社が損害を受けた場合は、当社は参加者ご本人からの損害賠償を申し受けず。

(7) 現地の祝日、学校が定める休校日の授業は行われません。この場合、授業料に関する払い戻しはありません。休校日の予定は変更・追加される場合があります。

(8) 当社は受入機関から送られてくる最新情報に基づき、留学プログラムのご紹介・手続きを行ないますが、各受入機関の事情により、受入条件・研修内容・滞在先・費用・その他プログラムに関して予告無しに変更される場合や実施されなくなる場合があります。その際、当社は変更に関する情報を当社が入手次第、ご本人に連絡いたしますが、留学プログラムに関する変更や中止については責任を負いません。

## その他

(1) お客様と当社の契約は出発前に当社が事前に手配を行なった研修期間および滞在期間の終了日までとなります。

(2) 当社はいかなる場合も、研修の再実行は行いません。

【総合旅行業務取扱管理者：永原 聡】

パンフレット作成日：2024 年 10 月 21 日

## 個人情報について

当社は旅行申込みの際に提出されたお申込書に記載された個人情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレスなど）について、お客様との間の連絡に利用させていただく他、申し込みいただいた旅行における運送・宿泊・現地受入機関等の提供するサービス手配のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。このほか当社では、旅行参加後のご意見や感想の提供のお願い、アンケートのお願い、統計資料の作成などに、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

## ■ お問い合わせは -----

【奨学金や海外旅行保険・留学生危機管理サービス (OSSMA) について】

埼玉大学 留学・国際交流課（留学交流担当）

全学講義棟 1号館 1階 学生センター

TEL 048-858-9061 E-mail: [outbound@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:outbound@gr.saitama-u.ac.jp)

（窓口対応時間：祝日・年末年始を除く 月-金 8:45-16:45）

【研修・旅行関係について】

UTS 国際教育センター 株式会社ユーティエス

観光庁長官登録旅行業第714号 JATA (株)日本旅行業協会 正会員

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会 長井記念館ビル 1F

TEL 03-6418-0713 E-mail: [uts-group@uts-japan.co.jp](mailto:uts-group@uts-japan.co.jp)

（営業時間：祝日・年末年始を除く 月-金 9:00-17:00）

